



学校教育目標

やさしく思いやりのある子
よく考えて進んで学ぶ子
ねばり強く元気な子
明るくあいさつができる子

とくりき

発行日 令和6年12月24日
さいたま市立徳力小学校
TEL 048-794-2318
在籍児童数 12月24日現在169名

合言葉 「すべては 子ども達のために」

『主体性』と『当事者意識』と『自己決定』

教頭 平野 英雄

2学期は81日間ありました。徳力っ子の日々の様子を見ると、全員一歩ずつ着々と、確かに成長しているのを感じます。成長をさらに大きく確実にするためには、保護者・地域の皆様のお力が最も重要であると考えます。引き続き、未来の宝の成長への支えをお願い申し上げます。毎度、学期末に学校だより巻頭あいさつを執筆するありがたい機会を得ております。この場をお借りしまして、2学期の伝えたい出来事を紹介します。

伝えたい出来事① 主体性をみました

算数の時間の事です。ある問題を熱心に、少し頭を抱えながら解いている男の子がいました。彼は、問題を複雑に捉え、遠回りをするような解き方をしていました。私は「ほかの考え方はないのかなあ」とつぶやいてみました。これは（違う考え方の方が、もっと簡単にできるよ）という意味を含めての一言だったのですが、その子は「ぼくはこの考え方で答えを出したい。」と言いました。思わず笑みがこぼれました。自分で決めたことを最後まで粘り強くチャレンジする姿に、その子の「主体性」を見ました。やりたいことをやり抜く力、チームトクリキのみんなにつけて欲しい力です。

伝えたい出来事② 当事者意識を感じました

休み時間でのケンカの話です。遊んでいた友達とケンカをして教室に戻れない男の子がいました。ケンカが起きると私は努めて「どうした?」「どうしたい?」と話を聴き、「私に何をしてほしい?」を訊きます。そして、子ども同士での解決を促します。このケンカの子ども達の話し合いは、とても良いものでした。話を他人事とせず、皆が自分事として思った事を伝え合っていました。自分が直接関係している意識がある事、相手の思いを聴く事によって気づき生まれ、次の行動を変えようという言葉が生まれた事。いつもこうはいかないですが、当事者意識を感じ、気づいて変容する良いスパイラルを感じました。子ども達が成長した瞬間を見た気がします。チームトクリキのみんなにつけて欲しい力です。

伝えたい出来事③ 自己決定がありました

行事の多かった2学期の話です。それぞれの行事に向かう際、子ども達は全員具体的な目標を札にしたため廊下に掲示します。私はこの札を見るのがこよなく幸せです。さらにこの目標をメモし、その子に目標達成の状況を問う時がゾクゾクします。その時、大事にしている事は達成の可否ではなく、自己決定した目標に向かっているかです。トクリキっ子の素敵な所はその目標を意識している所です。自己決定した目標を大切にしている姿にウツトリします。チームトクリキのみんながもっている力です。

チームトクリキみんなて 育てたい力

令和6年、年の瀬です。皆様はどのような1年であったでしょうか。私は本年も、チームトクリキの力強さ・大切さ・ありがたみを実感した1年でした。合言葉の「すべては 子ども達のために」、学校はさらに成長して参りたいと存じます。保護者・地域の皆様におかれましては、様々な場面で本校の教育活動へご理解ご協力をいただき感謝申し上げます。3学期も変わらぬお力添えをいただきますようお願い申し上げます。どうぞ、よいお年をお迎えください。

冬休みの過ごし方

終業式後の講話において、安心・安全な冬休みを過ごすために気を付けることを、子どもたちと約束しました。以下の内容はその具体的な内容です。学校とご家庭と同じ「合言葉」であると、より子どもたちの意識が高まりますので、ご活用ください。

冬休みは「もちつき」!それを「やく」よ!



もっ!勉強!



ちゃんと!笑顔であいさつ!



つづけよう!!



はやね!はやおき!

繰り返し思い出して、有意義な冬休みにしていきましょう!!
こんなことはしない「やく」そくです!

火遊び



金品・物品の貸し借り




インターネット・SNS 等でのトラブルにも注意です。メディアのやくそくはお家の人とします。もしもの時は、子どもだけで何とかしようとせずに、必ず大人に相談をしてください。

さいたま PUSH 講習会 参加者募集
【親子で・友達と一緒に学ぶ救命講習会】
日時 : 令和7年1月19日(日)
場所 : さいたま市立中央図書館(浦和 PARCO 8階)
参加費 : 無料



▼申し込みはこちら



冬休みエコライフに取り組みたい方が!